

第3回大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会 会議要旨

1 日 時 平成 26 年 9 月 24 日 (水) 午後 2 時～午後 4 時

2 場 所 此花会館 3 階 大ホール

3 出席者

(外部有識者)

上野 仁 (摂南大学 教授)

大藤 さとこ (大阪市立大学大学院医学研究科 講師)

杉本 久未子 (大阪人間科学大学 教授)

中地 重晴 (熊本学園大学 教授)

水谷 聡 (大阪市立大学大学院工学研究科 准教授)

岩井 政人 (此花区地域振興会 副会長)

神谷 和代 (此花区公害問題対策協議会 常任理事)

(環境省)

山本 昌宏 廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長

中野 哲哉 廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長補佐

(日本環境安全事業株式会社)

東事業部長、吉崎事業部安全操業課上席調査役、油井大阪事業所長、

峯岡大阪事業所副所長、土田大阪事業所副所長

(環境局)

柴田環境管理部長、有門産業廃棄物規制担当課長、谷野産業廃棄物規制担当課長代理

(部会構成員)

別紙「第3回大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会出席者名簿」参照

4 議 題

(1) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の進捗について

(2) 環境モニタリング調査について

(3) PCB 廃棄物処理基本計画の変更について

(4) その他

5 議事要旨

- (1) 日本環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）から大阪 PCB 廃棄物処理事業の操業状況について説明があり次の意見等があった。

〈意見等の概要〉

(外部有識者) 最近の新規の登録数はほぼ無い状況なのか。来年度から PP コンデンサ等は豊田事業所に行くが一旦大阪事業所に入って、あるいは書類上搬入実績とみなして処理をするのか。

(JESCO) 登録していない方に積極的に行政からも強く働きかけをしていただきかなり数が増えている。豊田事業所等への移動の流れは多く持っている大手事業者はそのまま他事業所に持っていく。その際は契約も他事業所としていただく。しかし多くの数量でなければ大阪事業所でも何とか処理をしていきたいと考えている。

(外部有識者) ヒヤリハットは漏えい、操作、転倒が多いがキガカリは作業環境、設備、破損で内容が違っているが中身的にどう違うのか。

現在の搬入実績から 3 割程度が処理できていないとのことだが近畿 2 府 4 県分を先に処理し他事業所から搬入するものを後回しで処理をしていくのか。

最近一時的に 100mm 程の大雨が大阪市内でも降ることがあるがその辺は大丈夫か。また、建物自体の耐震強度は大丈夫とのことだが中の設備はどうなのか。

(JESCO) ヒヤリハットは人に起因する部分が多くキガカリは設備、機械に対する改善箇所が多い。

来年度から計画的に受入し、ある年度に偏らないよう平均化しながら処理をしていきたいと考えている。

地盤高は+10m であり、道路からも各施設の地盤高は 1m ないし 2m ほど高いため道路からの冠水は考えられない。地震の建物中の設備への影響については倒れたり損傷したりすることは皆無ではないが、地震計を 3 基備えており震度 5 弱以上の地震を感知した場合は設備が全停止することになっている。

(外部有識者) 長期保全計画で対象となる施設、設備は特定しているのか。計画自体は既に作成されているのか。

(JESCO) 計画については現在作成中である。設備あるいは機器類の優先順位を特定することが重要である。

(外部有識者) 粉末活性炭は屋外倉庫で保管しているとのことだが屋外というのは屋根がないという意味なのか。

(JESCO) 敷地内に屋根がきちっとある倉庫を建てておりそこに保管している。活性炭付きの排気処理装置も付いている。

(外部有識者) 2名の方が血中ダイオキシン濃度が高かったとのことだが事前に行ったヒアリングで保護具の取扱いが不十分であったとか作業時間が長かったとか、何か考えられることはなかったのか。

(JESCO) 2名は操業開始の平成18年から勤めており体外へ出ていく量より取り込む量のほうが多かったが2年前から操作盤等を素手で触らない、よく手を洗う等の取り組みを強化した結果、濃度は低下してきている。今後も取り組みを強化していく。

(外部有識者) 作業従事者139名は全員男性か。

(JESCO) 139名中分析を担当している女性が4名いる。安全衛生法により女性は解体等の作業に従事してはいけないとなっておりそれは守っている。

(外部有識者) 他事業所と比べて作業従事者の血中ダイオキシン濃度の変化はどうか。

(JESCO) 大阪事業所が特段飛び抜けて高いという状況にはなくオーダーとしては他の事業所と似ている。

(2) 本市から環境モニタリング調査について説明を行い意見等はなかった。

(3) 環境省からPCB廃棄物処理基本計画の変更について説明があり次の意見等があった。

〈意見等の概要〉

(外部有識者) 広域処理に伴う輸送に関する注意点や契約等に関する対応はできているのか。

(環境省) 通過するエリアの全ての収集運搬のルールは当然守っていく必要があり、まさに今JESCO、自治体、環境省で協議をしている。

(外部有識者) スtockホルム条約の期限には間に合うとのことだが、一昨年作られた第四次環境基本計画やSAICMの国内実施計画との整合性はどうか。

(環境省) POPs条約の国内実施計画は定期的に見直しをしており今回の改正で当該内容について反映させていただく。

6 会議資料

資料(1) 大阪PCB廃棄物処理事業の操業状況について

資料(2) 平成26年度環境モニタリング調査について

資料(3) PCB廃棄物処理基本計画の変更について

参考資料

第3回大阪PCB廃棄物処理事業監視部会出席者名簿

府県市名	所 属	職 名	氏 名
滋賀県	琵琶湖環境部 循環社会推進課	技 師	江下 舞
大津市	環境部 産業廃棄物対策課	課 長	山本 哲
京都府	文化環境部環境・エネルギー局 循環型社会推進課	技 師	西岡 和久
京都市	環境政策局循環型社会推進部 廃棄物指導課	適正処理推進 担当課長	大西 亙
大阪府	環境農林水産部環境管理室 事業所指導課	課 長 課長補佐	児林 宏之 小田 重樹
堺市	環境局環境保全部 環境対策課	課長補佐	是常 文和
東大阪市	環境部 産業廃棄物対策課	課 長	本江 正興
高槻市	産業環境部 資源循環推進課	課 長	一丸 和雄
豊中市	環境部 環境センター減量推進課	主 幹	澤田 宏三
枚方市	環境保全部 産業廃棄物指導課	係 長	佐藤 亨
兵庫県	農政環境部環境管理局 環境整備課	課長補佐	岸本 和史
神戸市	環境局 事業系廃棄物対策室	指導担当係長	上森 学志
姫路市	環境局美化部産業廃棄物対策課	係 長	池田 康政
尼崎市	経済環境局環境部 産業廃棄物対策担当	課 長	後藤 修志
西宮市	産業環境局産業環境総括室 産業廃棄物対策課	技 師	志築 宣江
奈良県	くらし創造部景観・環境局 廃棄物対策課	課長補佐	村中 幸雄
奈良市	環境部 産業廃棄物対策課	課 長	山田 広司
和歌山県	環境生活部環境政策局 循環型社会推進課	課 長	鳴神 賢
和歌山市			(欠 席)
大阪市 (事務局)	環境局環境管理部環境管理課 産業廃棄物規制担当	部 長 課 長 課長代理 係 長 係 員	柴田 昌俊 有門 貴 谷野 寛 中尾 寿伸 高木 慶大